

「アメリカ公民権運動」と 「人間の意識向上の理念」の文学への投影



アメリカ合衆国議会図書館/Wikipedia
黒人生徒の入学に反対し学校を封鎖する白人たち。
プラカードには「人種混合は共産主義だ」「反キリストの人種混合行進を止めよう」と書かれている。

12月14日(土) 15:00~16:30

『高く昇って一点へ』（フラナリー・オコナー著）の背景となった公民権運動とそれと関連してなされた主張を概観した後、『現象としての人間』（テイヤール・ド・シャルダン著）で提唱される理念が、その運動と作品の描写にどのように反映されているのかについて提示します。

対象 どなたでも

定員 50名

参加費
無料

会場 酒田市公益研修センター 中研修室1
(東北公益文科大学 酒田キャンパス内)

講師 東北公益文科大学 加藤良浩 准教授 (国際教養コース)

研究分野：現代英米文学 (Modern English and American literature)

研究テーマ：アメリカ南部ルネサンスの小説

山形県飯豊町出身。早稲田大学大学院文学研究科博士後期課程英文学専攻単位取得退学。修士(文学)。公立高等学校英語教諭、北里大学、東京未来大学非常勤講師を経て、2024年4月より現職。アメリカ文学の代表的な作家ウィリアム・フォークナーの『響きと怒り』の研究に関心を抱き、高等学校の教諭として勤務しながら大学院に進学。以後、アメリカ南部ルネサンスの小説を中心とした作品研究に従事。



お申込み

12月12日(木)までに、申込みフォームまたはE-mailにてお申込みください。

URL : <https://forms.gle/rTiHp9zk6FY2FVsB8>

申込みQRコード



〈メールで申込みされる方〉

件名に「12/14 FORUM21申し込み」と入力し、

下記3点をお知らせください。

1.氏名(ふりがな) 2.電話番号 3.メールアドレス

お問合せ、お申込み先

東北公益文科大学 地域共創センター

(山形県酒田市飯森山3-5-1)

TEL : 0234-41-1115

MAIL : kyoso@koeki-u.ac.jp